

独立行政法人国立がん研究センター理事会（第10回）議事録

日 時 平成23年1月19日（水）16:00～18:00
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第1会議室
出席者 嘉山孝正理事長 岩坪威理事 町田睿理事 長崎武彦監事
久道茂監事 境田正樹理事長特任補佐

議事概要

I. 理事会（第9回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を町田睿理事と長崎武彦監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 23年度政府予算案の編成について

- ・国立がん研究センターに対する平成23年度政府予算案編成について、資料により説明がなされ、運営費交付金の大幅な減額がなされたが、「元気な日本復活特別枠」における予算の獲得により、全体では結果的にはほぼ前年並みの予算が確保されたことが報告された。

2. 23年度の年度計画策定について

- ・23年度の年度計画について、計画策定のスケジュール及び方法が資料により説明された。

3. 22年度決算等のスケジュールについて

- ・22年度決算等のスケジュールについて、資料により説明がなされ、今後は決算の確定を早期に行うこと。また、会計処理の適正性を保つために監査法人や税理士の協力を得て決算処理体制の強化を図る予定であることが報告された。

4. 月次決算について

- ・11月分の月次決算の状況について、損益計算書及びキャッシュフロー推移表により報告された。

5. 病院運営状況報告について

- ・中央病院・東病院の11月分及び4～11月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

6. 障がい者雇用プロジェクトの推進状況について

- ・障がい者雇用プロジェクトの推進状況及び今後のスケジュールについて、資料により説明がなされた。

7. その他

- ・1月18日に株式会社CICSとの間で締結した世界初となる加速器を用いたホウ素中性子補足療法(BNCT)の共同研究契約に関する調印式及び記者発表会を行ったことが報告された。

III.審議事項

1. 22年度収支見込みを踏まえた追加支出について

- ・22年度収支見込みを踏まえた改修等の追加支出の計画案について説明がなされ資料のとおり了承された。
- ・各改修案を3月末で完了するように計画を進めることについて、あらためて確認された。
- ・監事より提案された研修医宿舍改修については、所要額の試算を行い早急に報告することとされた。

2. その他

- ・1月7日に「医療イノベーション推進室」が内閣官房に設置されたことに伴い、センター内に「ナショナルイノベーション推進室」を新たに設置し、同じく国立循環器病医療センター内に設置される予定の同室と連携し、医療イノベーション推進室に現場から意見を提言していく方針が報告され、承認された。
また、医療イノベーション推進室長に中村祐輔研究所長が就任し、東京大学における兼業の制限から研究所長の辞職願が提出され、承認したことが報告された。
当面は中釜副所長が研究所長代理となるが、後任については、国内外を含めた公募を行うことが報告された。
- ・職員の非違行為に対する対応について検討された。
- ・セクシャルハラスメント案件の対応について検討された。